

# 決算 審査

平成28年度一般・特別会計歳入歳出決算並びに各企業会計決算等については、10月16日、17日、19日、23日の決算審査特別委員会で審査を行いました。ここでは、決算審査特別委員会で主な質疑の内容を掲載しています。

## 財政運営

平成28年度決算  
全体的な評価は

議員 平成28年度決算の  
全体の評価を伺います。

政策経営室主幹 総合戦略プラン実施計画に基づく事業の着実な推進を図ったほか、生産年齢人口の増加に向け、高規營業戦略に基づく事業等を精力的に取り組んだことで、本市のみらい創生に向け、健全財政を維持しつつ都市機能や子育て・教育環境の充実など市民全体の福利向上を図れたものと認識しています。

議員 決算全体を見渡すと市政が着実に前進していることから、市政全体を高く

く評価しており、今後も引き続き頑張つてほしい。

## 福祉

生活保護の申請・  
開始件数減少の要因は

議員 生活保護の申請並びに開始件数は、平成27年度から28年度にかけて減少していますが、景気動向以外での要因をどう分析しているのか伺います。

## 生活福祉支援課長

生活保護に至る前の第2のセーフティネットとして、26年9月から生活困窮者自立支援モデル事業を開始し、相談支援員が過去事例を検討することや支援経験を積み重ねる中で着実にスキルアップしており、結果とし

て生活保護の前段階で自立に至る方が多く、生活保護の申請件数、開始件数に影響を与えたと考えています。

## 交通安全

自転車専用レーン  
導入の経緯と整備方針は

議員 宮田塚原線と富田北駅宮田線では、大阪府内で初めて交通規制を伴う自転車専用レーンが整備されましたが、導入した経緯と今後の整備方針を伺います。

## 道路課長

たかつき自転車まちづくり実行計画に基づき当該道路幅員の再配分を検討した結果、路肩の幅員確保が可能だったことから、整備形態を自転車レーンとし、また、大阪府警との協議の結果、道路交通法の規制を伴う自転車専用レーンとしての整備に至つ



▲交通規制を伴う自転車専用レーンが整備された富田北駅宮田線

たものです。今後は、たかつき自転車まちづくり実行計画で選定した自転車通行空間ネットワーク路線を対象に、順次整備を進めます。

議員 従来の車道混在型の自転車通行空間との違いを、自転車等の利用者に対し継続して周知啓発を図つてほしい。

## 健康

がん検診の受診者  
増加に向けた取り組みは

議員 がん検診の受診者増加に向けた具体的な取り組みを伺います。

健康づくり推進課長代  
理 医療機関で実施してい

る個別検診を推奨するとともに、集団検診では各種がん検診や特定健診を組み合わせたセット検診、土日の検診や保育付き検診など、受診環境の整備に努めています。また、対象者への個別通知やバス広告の活用、企業との連携など、周知啓発を実施しています。

議員 がんは早期発見・早期治療が大事と言われています。早期発見により重篤化を防ぎ、医療費の抑制もできることから、引き続き受診者数の増加に向けて取り組んでほしい。



▲受診者の増加に向けて取り組んでいるがん検診